

東京都なぎなた連盟

令和5年8月30日
東京都なぎなた連盟
第145号 広報部

令和5年度評議員会報告

評議員会は5月20日(土)に豊島区民センターにて開催されました。

始めに、議事録署名人に江戸川区荒川郭代様、東村山市 阿部勝己様選出。今回、小坂会長が所用で欠席の為、開会の挨拶を吉井美恵子副会長よりいただき、引き続き議長に選任され、議案に沿って進められました。

第1号議案 令和4年度事業報告
第2号議案 令和4年度収支決算報告
第3号議案 令和4年度会計監査報告
第4号議案 令和5年度事業計画
第5号議案 令和4年度収支予算
以上原案通り可決承認されました。

閉会の挨拶では、吉井先生より昨年の国体で30年ぶり団体試合優勝ができたことのお礼と調布市なぎなた連盟



藤井靖子先生が範士称号を授与されましたことの報告をいただいて閉会となりました。

役員の皆様、今年度もご協力よろしくお願い申し上げます。

事務局長 荒関友子

範士ご受称

おめでとうござります

藤井靖子先生が令和5年(公財)全日本なぎなた連盟より範士号をご受称なされました。

先生には長年にわたり東京都なぎなた連盟の発展の為に大変ご尽力いただいております。

今回のご受称は私達会員一同とても喜ばしいことであり心よりお祝い申し上げます。

これからなぎなたの普及発展の為に宜しく指導賜りますようお願い申し上げます。



藤井 靖子



令和五年五月、思いもかけず範士称号授与の榮譽に浴し、只々びっくりするやら恐縮するやら、予期していない事でしたので戸惑ってしまい頭の中が空っぽの状態になりました。

本当に身に余る光栄と深く感謝申し上げます。

五十五年余り前、調布の公民館で、恩師の故・梶山武子先生のお稽古場に参加し、「持ってみなさい」と言われ、私は三十代半ばでなぎなたを手にしました。以後、多くの仲間にも恵まれ、諸先生方や先輩方からあたたかい御指導を受けられたことで、二人の息子を育てながらもなぎなたを続けて来ることが出来ました。家族にはなるべく迷惑をかけず無理のないようにと心がけても、都代表として全国大会に出場し、準優勝でしたが感動と喜びを味わうこともでき、生涯スポーツとして楽しむと云う目標を持つことが出来ました。

指導者としては、なぎなたという伝統武道を若い世代に継続することを心

がけて来ました。少子化が進む中ですがなぎなたが大好きと云う人が一人でも多くなるよう、今後も育成をしていきたいと思っております。

最後になりますが、私がこのような榮譽を戴きましたのは、恩師の御指導やたくさんの方の皆さんの皆様のおかげと、心から感謝しお礼申し上げます。

祝 受賞



公益財団法人 東京都体育協会

生涯スポーツ功労者

早出 順子

(東京都なぎなた連盟推薦)

令和5年5月7日(日)

公益財団法人 東京都体育協会

生涯スポーツ優良団体

三鷹市なぎなた連盟

(三鷹市推薦)

令和5年5月7日(日)

令和5年度

少年少女武道優良団体表彰

中野区なぎなた連盟

(日本武道協議会推薦)

令和5年8月6日(日)

第65回東京都なぎなた大会

期日 令和5年5月3日(祝)
会場 東京武道館

審判長 徳地 昌代

第65回東京都なぎなた大会の審判長として、選手たちが高いレベルで競い合い、素晴らしい技術と実力を発揮する姿を見ることができました。審判員の公正かつ的確な判定を下すことで、選手たちに公平な競技場を提供できたのではないかと考えております。

選手たちが各部門で素晴らしい実力を発揮し、演技競技では、長物であるなぎなたの美しさを十分に理解して行おうとしているのが感じ取れました。また、試合では、それぞれの年代に応じた、迫力のある試合が展開されました。

今回の大会は、多くの方々のご支援により盛大に開催することができました。ありがとうございます。今後も伝統あるなぎなた競技の発展と普及に貢献していきたいと考えております。

優勝者のことば

演技競技

◆三段以上の部 中野区 鳴島知子

上野知砂

先生方をはじめ、日々一緒に稽古

している仲間たちの応援を受けての優勝は格別でした。それと共に、まだまだ残された課題も実感致しました。元氣にお稽古ができる喜びを感じつつ、なお一層精進して参ります。

◆初・二段の部 新宿区 藤森真理

中里啓子

稽古時から大会当日まで温かい応援をしてくださった皆様や日頃ご指導いただいている先生方、諸先輩方に心より感謝申し上げます。今後も稽古に励んでまいります。

◆段外の部

江東区 藤田洋一

本田あゆみ

初めての東京都大会で、荘厳な大武道場の雰囲気にもれそうでしたが、演技に集中し入賞に至る事が出来たのは日頃の先生方のご指導と関係者の皆様のご協力があつてこそだと感じました。

多くの学びがある大会に参加させて頂いた事に非常に有難く感じております。

試合競技

◆小学4年以下の部 港区 青木玲

最初は基本を覚えるのに必死で、仕

《演技競技》

種目	順位	氏名(しかけ)・氏名(応じ)	区市名
三段以上の部	優勝	鳴島知子・上野知砂	中野区
	二位	岡崎千栄子・田原順子	港区
	三位	佐藤華織・七字ひろみ	江戸川区
初・二段の部	優勝	藤森真理・中里啓子	新宿区
	二位	南浩平・近藤麻里子	江東区
	三位	秋元明子・田中さやか	江戸川区
段外の部	優勝	藤田洋一・本田あゆみ	江東区
	二位	野口紀子・門井里実	中野区
	三位	大川奈美・川原美穂子	調布市

《個人試合》

種 目		順 位	氏 名	区市名
小学4年生以下の部		優 勝	青 木 玲	港 区
		二 位	杉 本 凜 花	足 立 区
		三 位	池 田 み ち る	江 東 区
小学5・6年生の部		優 勝	南 和 穂	江 東 区
		二 位	田 原 小 桃	港 区
		三 位	池 田 ひ な た	江 東 区
中学生の部		優 勝	根 本 栞 里	中 野 区
		二 位	平 野 友 泉 乃	江 東 区
		三 位	中 山 晶 恵	江 東 区
一 般 の 部	三段以上の部	優 勝	北 希 織	中 野 区
		二 位	和 田 う ら ら	中 野 区
		三 位	中 島 理 沙	江戸川区
	二段以下の部	優 勝	大 谷 優 実	多 摩 市
		二 位	濱 悠	三 鷹 市
		三 位	舞 島 亜 喜 子	三 鷹 市
壮 年 の 部	三段以上の部	優 勝	古 川 和 代	豊 島 区
		二 位	佐 川 玲 子	調 布 市
		三 位	石 川 恵 子	江戸川区
	二段以下の部	優 勝	木 村 景	目 黒 区
		二 位	沼 田 厚 子	北 区
		優 勝	田 村 哲 彦	足 立 区
男 子 の 部	二 位	黒 川 哲 志	多 摩 市	
	三 位	平 岡 大 弥	中 野 区	



悩んでいました。毎週、真剣にお稽古をしました。

勝てたのは、いつも教えてくださる指導者の皆さんや、一緒にお稽古をしてくれる友達と先輩方、応援してくれる両親のおかげだと思っています。

でも、課題はまだたくさんあります。夏の大会まで、また一生懸命お稽古をしようと思います。

◆三段以上の部 中野区 北希織

今年も無事に大会が開催されたことに対しての感謝の気持ちと、活気ある雰囲気を感じ、感慨深い大会となりました。

試合においては、気剣体が一致した打突や技を出すことを意識して臨み、一本の重みを感じながら、お相手と対戦することができました。

これからも自身の目標とする試合ができるようにお稽古に励みたいと思います。

◆二段以下の部 多摩市 大谷優実

コロナ禍から通常の大会に戻りつつある久しぶりの都大会で、大変緊張をしました。優勝できたことがとても嬉しく、これまで指導して頂いた先生方、周りの皆様に感謝しております。これ



からも精進し、来年も優勝出来るよう頑張ります。

◆壮年三段以上の部 豊島区 古川和代

日々の稽古の成果をあげる事ができ嬉しく思っています。稽古を積み重ね、力やスピードではないなぎなたの技の深さを感じ、修得していく事をこれからの目標としていきたいです。

◆壮年二段以下の部 目黒区 木村景

今回の試合で、基本の大切さ、特に足を使うことの重要性を強く実感いたしました。今後も基本を大切に、日々精進してまいります。

◆男子の部 足立区 田村 哲彦

息子達が応援してくれる中、優勝し、一緒に写真撮影が出来たことがよい思い出になりました。息子も「なぎなたをやってみよう！」と言ってくれたので、親子で稽古に励みたいと思います。

第76回都民体育大会春季大会

期日 令和5年5月14日(日)

会場 東京武道館

優勝 中野区 平野 千秋

今年から有観客開催のため、普段一緒に稽古に励む仲間も応援に駆けつけてくださり、温かい空気の中試合に挑むことが出来ました。

中野区は今年は優勝することが目標でした。中野区のチームワークの良さと雰囲気の良い試合運びで優勝するこ

総合成績 1位 江東区

2位 中野区 3位 八王子市

演技競技

	順位	氏 名	区 市
小学4年生以下の部	優勝	池田みちる・中島 綾香	江東区
	2位	青木 玲・加藤真莉奈	港区
小学5・6年生の部	優勝	池田ひなた・南 和徳	江東区
	2位	山崎 愛生・高木 結衣	豊島区
中学生の部	優勝	平野友泉乃・中山 晶恵	江東区
	2位	根本 菜里・荒井 紬希	中野区
	3位	西出 桃乃・福林 結宇	中野区
		塩見 咲織・上島 葉純	八王子市
高校生の部	優勝	片岡 萌・林 咲里	江東区
	2位	奈良 柚花・片山 深桜	江東区
	3位	中根 柚和・下田 一葉	八王子市
		後藤詩歩・岡崎まれん子	豊島区

試合競技

	順位	氏 名	区 市
小学4年生以下の部	優勝	池 田 みちる	江東区
	2位	荒 井 真 紬	中野区
	3位	田 口 寧 々	中野区
小学5・6年生の部	優勝	南 和 徳	江東区
	2位	池 田 ひなた	江東区
	3位	田 原 小 桃	港区
中学生の部	優勝	上 島 葉 純	八王子市
	2位	平 野 友 泉 乃	江東区
	3位	龍光寺 眞 有	中野区
中学生・男子の部	優勝	中 山 晶 恵	江東区
	2位	粕 谷 菩 高	八王子市
	2位	横 尾 大 成	中野区
高校生の部	優勝	片 山 深 桜	江東区
	2位	関 山 笙 乃	中野区
	3位	中 根 柚 和	八王子市
高校生・男子の部	優勝	林 咲 里	江東区
	2位	高 山 清 玄	中野区
		小井土 陽 都	八王子市

とが出来ました。
本大会では相手の上手なところを褒め合ったり、久しぶりに会う選手と会話をしたり、試合だけでなく他の地域の選手の方とも交流を深めました。継続することの大切さを学び、なぎなたがもっと好きになった一日でした。

順位	総合得点	区市名
1位	13点	中野区
2位	10点	江戸川区
3位	9点	三鷹市
4位	8点	西東京市
5位	7点	江東区
6位	6点	豊島区
7位	5点	杉並区
8位	4点	新宿区



令和5年度東京都スポーツ少年団

競技別交流大会なぎなた大会

期日 令和5年7月17日(月・祝)
会場 東京武道館
昨年に続きコロナ対策に万全を期す

ため、午前は小学生、中学生の部、午後は高校生の部に別れて開催されましたが、今年はマスク着用や入場の制限はなく、決勝戦ではたくさんの声援が飛んでいました。

第44回 なぎなた古流研究会

期日 令和5年6月24日(土)
会場 新宿スポーツセンター

直心影流 桑田 久代

コロナ禍が長引くなか、心待ちにしていた東京都なぎなた連盟主催の古流研究会が開催されました。

天道流、直心影流の参加者60余名が一堂に会して稽古が出来る喜びは特別なものでありました。

関根恵児先生ご指導のもと、前半は基本的な振りを行い、各グループごとに演技の確認をし合い、後半は各流派交互に発表を行いました。

先師、先輩方が築き上げ、受け継いで来られた古流の技と武道の心を学び稽古を続けていきたいと思えます

天道流 富澤 幸枝

講師頼原和代先生のご指導のもと参



加者21名でした。初めに全員で共同練習を行い、その後太刀合せを行いました。テンポの合わない私達に、二人のやり取りを大切に、自分勝手に動かず、間合い、呼吸など考えて行うようご指導いただき、とても勉強になりました。最後の40分間直心影流と交互に発表会が行われとても楽しく出来ました。終わりにあまり見ることが出来ない二刀の演武が頼原先生細井先生にて行われました。お二人の間と呼吸と残心が素晴らしく、今回研究会にていろいろと学ばせていただきました。

第64回 都道府県対抗

なぎなた大会

標記大会が令和5年5月27日(土) 28日(日)佐賀県嬉野市中央体育館で開催され、東京都代表選手として左記の選手が出場されました。

監督 和田 うらら

演技競技

打 和田 うらら

仕 北 希織

試合競技

大将 和田 うらら

副将 中島 理沙

中堅 黒川 哲志

次鋒 永尾 日向子

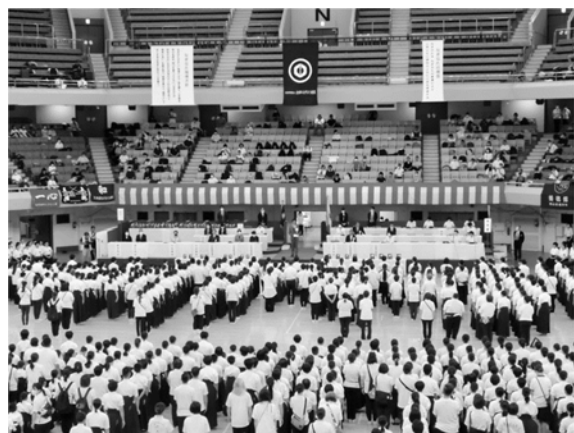
先鋒 北 希織

令和5年度 全日本少年少女

武道なぎなた錬成大会

期日 令和5年8月6日(日)
会場 日本武道館

試合競技	演技競技
優秀賞(小学3・4年生の部) 足立区 杉本 凛花 優良賞(小学5年生の部) 江東区 南 和穂 優良賞(小学男子3・4年の部) 中野区 福林 道博 敢闘賞(小学4年生の部) 港区玉恵会 青木 玲	優秀賞(小学3・4年生の部) 江東区 池田 みちる・中島 綾香 敢闘賞(小学5・6年生の部) 豊島区 後藤 夕奈・岸野 桃々



第31回全国中学生なぎなた大会

期日 令和5年7月22日(土)23日(日)
会場 栃木県 ユウケイ武道館

演技競技 第4位 江東クラブ

平野 友泉乃・中山 晶恵

試合競技

個人女子の部 第5位

中野区 根本 葉里

団体の部 第2位

江東クラブ

中堅 中山 晶恵

先鋒 平野 友泉乃

報告

4/10・5/17・6/12・8/30

稽古会 東京武道館

4/22 令和5年度

第一回「形」研修会

4/23 令和5年度 第1種2種

公認審判員審判研修会

7/16 特別国民体育大会

関東ブロックなぎなた競技

少年女子の部通過 第1位

7/31 明星みどり・片岡萌・関笠乃

8/1~31 東京都(足立区) 地方青少年

8/22 令和5年度

武道系部活動合同稽古

東京武道館

編集 後記

今年度は例年通りに行われた各大会での皆様のご活躍をお届け致しました。いつもご協力いただきありがとうございます。